別海町立野付小学校　学校便り

三角帆

◆発行責任者　校長　青坂信司

◆発　行　日　平成２４年９月１日

平成２４年度学校テーマ「学び続ける学校」　第７号

「つながり力」と優しい心

校長　青坂　信司

◆人と人とがつながる「つながり力」の育成に今年度取り組んでいます。その取り組みの様子を野付小学校「学校ブログ」から紹介しましょう。

□野付半島ツアーでは、沢山の方々にお世話になりました。その方々にお礼状を書こうと全校で取り組みました。お世話になった方々との「つながり」を大切にすることも貴重な学習です。また、書くことを通して、今一度学習の意味を再確認することにもなります。４年生のある女の子の礼状を紹介しましょう。

きむらさんへ
　６月２９日の野付半島ツアーの時には、ためになる勉強と楽しいゲームをしてくれてありがとうございました。初めて知ったことや、どこにどの生き物がいるかなど、たくさん教えてくださってありがとうございました。

　家でも、私は何でしょうゲームをやってみました。すごく楽しかったです。本当にありがとうございました。

　家の前にハマナスがさいていました！
　家の近くでエゾセンニュウの鳴き声が聞こえました！

□野付半島ネイチャーセンターの方から、学んだゲームを家でもやってみます。それはきっと、この子の心に残るくらい楽しかったのでしょう。この子は、学校でも教室でもとてもおとなしい子です。「ありがとうございました」と３度も繰り返すこの文面から、この子の優しい気持ちが伝わってきます。

□「家の前にハマナスがさいていました！」野付半島ツアーで学んだ、そして発見したハマナスが家の前に咲いている。見慣れていた植物。いつも気にしていなかった植物。ハマナスという名前があるなんて知らなかったかもしれません。その驚きを「！」と表現しています。それを見た時、きっとこの子の見える世界は違うものに見えたことでしょう。

□同じく「家の近くでエゾセンニュウの鳴き声が聞こえました！」と書いています。
野付半島ツアーで学んだことが、見事に家でのことにも生きています。
一人で家にいると

ジョッピンカケタカー

という鳥の鳴き声が聞こえてきたのでしょう。それは野付半島ツアーで学んだまさしくエゾセンニュウという鳥の鳴き声だと気づくのです。その時の喜びはきっとこの子にとって忘れられないことになったに違いありません。この子にとって、今回の野付半島ツアーはなんと素敵な学習になったことでしょうか。

◆子ども達は、人と人とのつながりの中で、優しい心をたくさん発揮してくれます。二学期、子ども達の優しい心が発揮されている場面を見逃さないようにしていきたいと思います。